ユーザーズガイド

W1942TQ
W2042TQ
W2242TQ

本製品をご使用になる前に、必ず『Important Precautions(重要な注意事項)』をお読みください。ユーザーズガイド(CD)は、いつでも参照できる場所に保管してください。

製品に添付されているラベルの記載を確認し、サービスを受ける際には記載内容を販売店にご提示ください。

LG

本製品は、お客様の安全を第一に考えて設計し製造されておりますが、間違った使い方をすると感電したり火災を発生させる危険性があります。
このディスプレイに組み込まれた安全装置を損なわないように、必ず、設置、使用、サービスについての以下の基本的な注意事項を守ってください。

使用上のご注意

電源コードには、必ず本製品付属のものを使用してください。万が一別の電源コードを使用する場合は、購入された店に問い合わせるか、または国内基準を満たしているか確認してください。電源コードに不良の箇所があれば、メーカーまたは最寄のサービスセンターに連絡して交換してください。

電源コードは、独立した主要デバイスとして使用します。設置した後で、コンセントを簡単に抜き差しできることを確認してください。

ディスプレイは、この取扱説明書の仕様に記載されている電源、またはディスプレイに記載されている電源を使用してください。使用している電源のタイプがわからない場合は、販売店にお問合せください。

一つのコンセントにその容量を超えるような電気製品を接続すると危険です。また、傷んだコードや破損したプラグも危険です。このような電源コードは感電や火災を起こす危険性があるので、サービスセンターに連絡して交換してください。

ディスプレイは絶対に分解しないでください。

- ディスプレイの内部には手を触れないでください。
- ディスプレイの内部には、電源を切っているときでも危険な高電圧が流れています。
- ディスプレイが正常に動作しない場合は、販売店に連絡してください。

事故防止のために、以下の注意事項を守ってください。

- しっかりと固定できる場合を除き、ディスプレイを傾斜面に置かないでください。
- スタンドには必ずメーカーが推奨するものをお使いください。
- 製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えたりしないでください。画面におもちゃや他のものを投げつけないでください。怪我をしたり、製品が故障したり、画面が破損することがあります。

火災その他の危険を防ぐために、以下の注意事項を守ってください。

- ディスプレイを使用している部屋をしばらくの間空ける場合には、必ずディスプレイの電源を切ってください。決してディスプレイの電源をオンにしたまま留守にしないでください。
- ディスプレイのキャビネットの孔から中に物を落としたり押し込んだりしないでください。内部には危険な高電圧が流れている部品があります。
- このディスプレイ用に設計されている部品以外は使わないでください。
- 長期間に渡ってディスプレイを使用せずに放置する場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。
- 雷が鳴っていたり稲妻が光っている間は、電源コードや信号ケーブルには絶対に触れないでください。感電する可能性があり、非常に危険です。

設置上の注意

電源コードの上に物を置いたり、電源コードを踏んだりしないようにしてください。また、電源コードが破損しやすい場所にはディスプレイを設置しないでください。

浴室、洗面所、台所の流し、洗濯機のそば、プールのそばなど、湿気の多い場所ではディスプレイを使用しないでください。
ディスプレイのキャビネットには通風孔があり、使用中に発生した熱を逃がすように設計されています。この通風孔をふさぐと、熱がたまって故障したり、火災の原因となる危険性があります。以下の注意事項は必ずお守りください。

■ ディスプレイをベッドやソファー、カーペットなどの上に置いて、下部の通風孔をふさがないでください。
■ 適切な通風が確保できないビルトインタイプのラックには、ディスプレイを置かないでください。
■ 布などで通風孔を覆ったりしないでください。
■ 暖房器具や熱源の上または近くには、ディスプレイを置かないでください。

アクティブマトリックスLCDを堅い物で拭いたり、叩いたりしないでください。
アクティブマトリックスLCDに傷が付いたり、破損したりする場合があります。

LCD画面に指を強く押し付けたりしないでください。残像が生じる原因になる場合があります。

画面に赤色、緑色、または青色の点が表示される場合があります。これは、ドットの欠陥によるもので、製品の性能には影響しません。

推奨する解像度をご使用になると、LCD画面は最高の画質が得られます。推奨する解像度以外をご使用になると、画像の大きさなどが調整されて表示される場合があります。これは、固定解像度のLCDパネルが持つ特性によるものです。

動きのない画像を長時間表示したままにすると、画面が損傷し、画像の焼き付きが生じる可能性があります。ディスプレイでは必ずスクリーン セーバーを使用してください。この現象は、他の製造元による製品でも同様に生じることがあり、製品保証の対象にはなりません。

お手入れのしかた

■ パネル面の汚れを取るときは、ディスプレイの電源コードを抜いてください。
■ ディスプレイを拭くときは、軽く湿らせた(十分に水気を切った)布で拭いてください。スプレー式の洗浄液を直接パネル面に吹きかけたりしないでください。液をかけすぎると、感電する可能性があります。

再梱包

■ 外箱と梱包材は、ディスプレイを輸送するときに必要になりますので、捨てないでください。ディスプレイを別の場所へ輸送するときには、購入時の外箱と梱包材を使用して梱包しなおしてください。

安全に廃棄するために

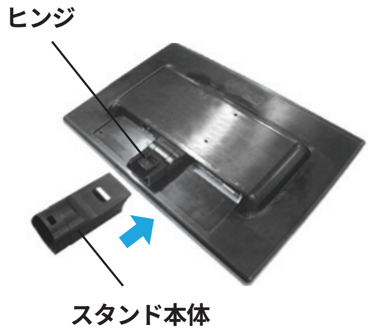
■ 本製品で使用されている蛍光ランプには、少量の水銀が含まれています。
■ 本製品を一般の家庭ゴミといっしょに廃棄しないでください。
■ 本製品の廃棄は、お住まいの地域の法令に従って行ってください。

ディスプレイの接続

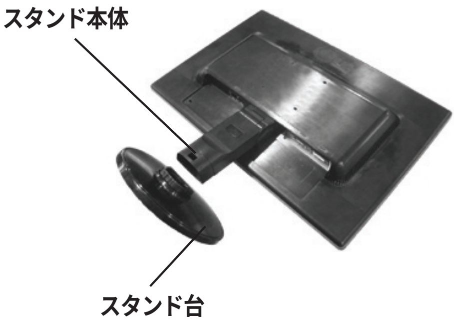
- ディスプレイを設定する前に、ディスプレイ、コンピューター、およびその他の付属装置の電源がオフになっていることを確認してください。

スタンドベースの取り付け

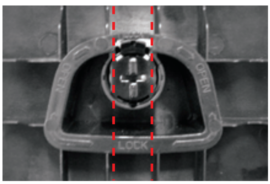
1. モニターの前面を下向きにしてやわらかい布の上に置きます。
2. 次の図に示すように、正しい向きでスタンド本体を製品に取り付けます。カチッという音がするまで確実に押し込みます。



3. スタンド台を正しい向きでスタンド本体に取り付けます。



4. 台のロックを垂直方向に動かして固定します。
5. 取り付けたら、注意しながらモニターを持ち上げて表側を正面にします。



重要

- この図では、接続の一般的なモデルを表しています。ご使用のディスプレイは、この図と異なる場合があります。
- 持ち運ぶ際は、ディスプレイを上下逆にしてスタンドベースだけを持って運ばないようにしてください。ディスプレイが落下して破損したり、お客様の足を痛めたりする場合があります。

スタンドの分解

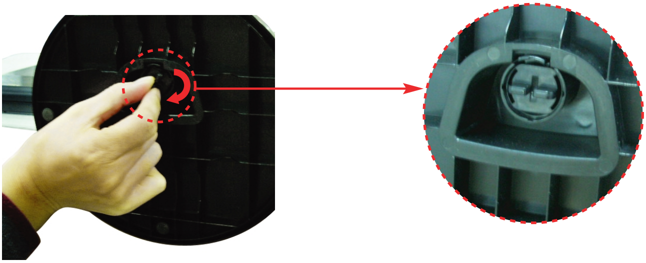
1. 平面の上にクッションまたは柔らかい布を置きます。



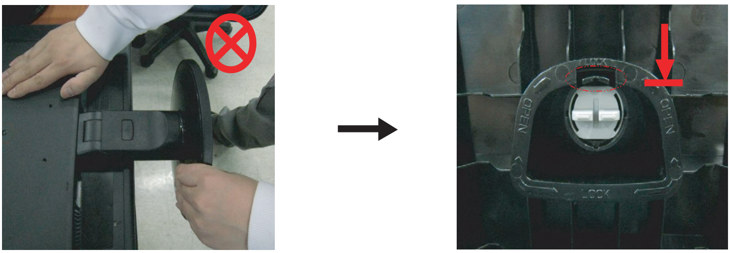
2. モニターの前面を下向きにしてクッションまたは柔らかい布の上に置きます。



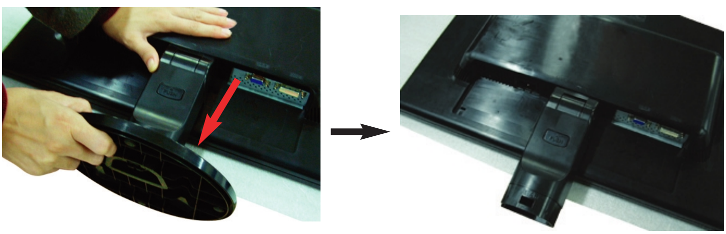
3. 製品のロックを図のように動かして矢印の方向へ回します。



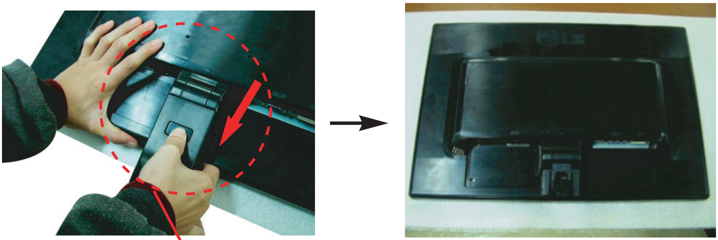
ロックノブを開放位置にしてもスタンド台が外れないときは、
このノブを押し下げてからもう一度やり直してください。

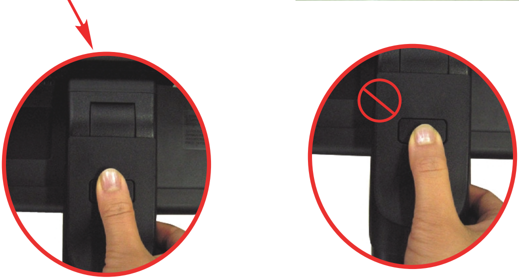


4. スタンドを引き出して取り外します。



5. PUSHボタンを押しながら、スタンド台をスタンド本体から取り外します。





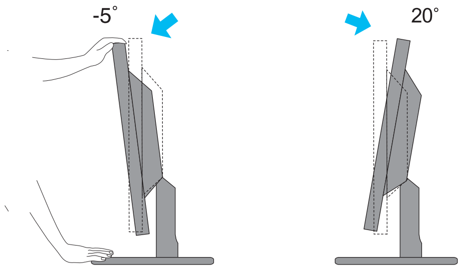
良い位置　　悪い位置

注意:
指にけがをすることがあります。

▪ **モニターをセットアップする前に、モニター、コンピューター、およびその他の接続されている周辺機器の電源がオフになっていることを確認してください。**

ディスプレイの設置

1. **パネルが最も快適に使用できるように位置を調節します。**
   - **傾斜角度：** -5°~20°



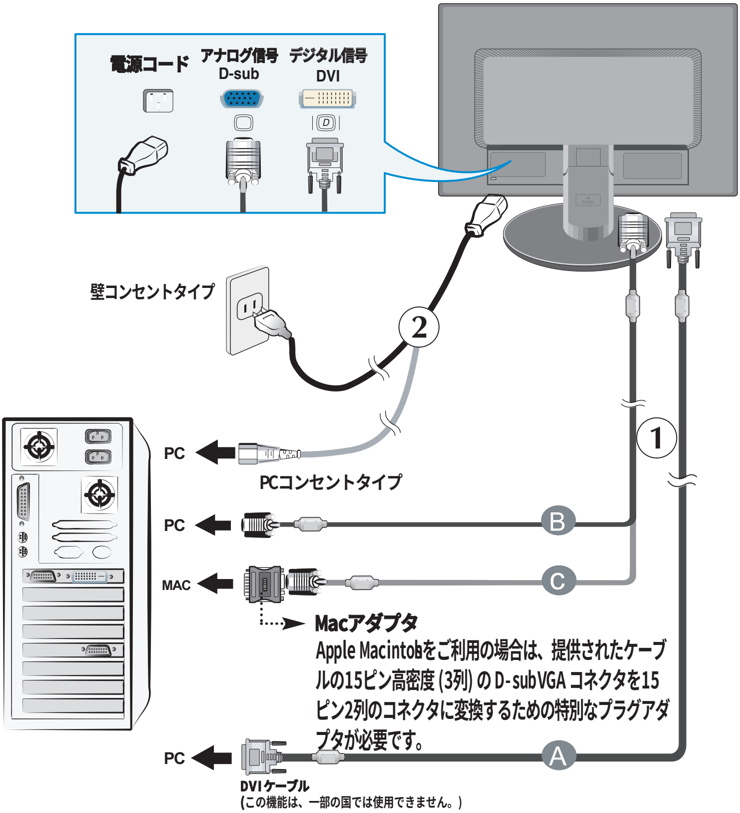
人間工学上の注意
人間工学的にも快適な視認のためにも、モニターの傾斜角度が 5 度をこえないようにすることをお勧めします。

コンピューターの使用

1. **コンピューターと製品の電源を切ります。下図の①から②の順で、ケーブルを接続します。**

Ⓐ DVIケーブルを接続します。
Ⓑ Dsubケーブル（PC）を接続します。
Ⓒ Dsubケーブル（Mac）を接続します。

注意
■この図は、ディスプレイの背面を簡単に表しています。
■この図は、一般的なモデルを表しており、ご使用のディスプレイとは異なる場合があります。
■ディスプレイの規格遵守には、フェライト コア付き信号インターフェース シールド ケーブル (D-SUB 15ピン ケーブル、DVIケーブル) を使用する必要があります。



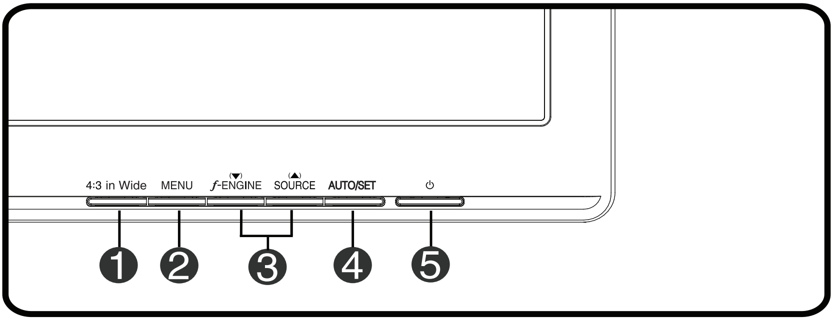
2. **フロント・スイッチ・パネルの ⏻ ボタンを押して電源をONにします。モニターの電源が入ると '自動画像設定機能' が自動的に実行されます。(アナログモードのみ)**



注意
'自動画像設定機能' とは?: この機能はオプションのディスプレイ設定を提供します。モニターを初回接続したときに、この機能が自動的に動作して個々の入力信号に応じた最適のオプション設定にディスプレイを調節します。

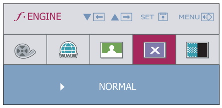
'AUTO/SET機能' とは? デバイスの使用中あるいは画面の解像度を変更後に、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、傾いたりする問題が生じたら、この「AUTO/SET」機能ボタンを押すと解像度が改善されます。

フロントパネルのコントロール



	コントロール	機能
1	4:3 in Wide	画面の画像サイズを選択します。  ・WIDE : 映像信号の入力と関係なく、全体が表示されます。 ・4:3 : 映像信号の割合を4:3に変更します。
2	MENUボタン  	このボタンはオンスクリーンディスプレイ (OSD) の起動や終了に使用します。 **OSD のロック/ロック解除** この機能により現在のコントロールの設定をロックできるため、不注意に変更してしまうことがありません。 MENU(メニュー) ボタンを数秒間押し続けます。"OSD ロック"(OSDがロックされています)というメッセージが表示されます。 OSD コントロールは、MENU(メニュー) ボタンを数秒間押し続けると、いつでもロックを解除できます。"OSD ロック解除"(OSDがアンロックされています)というメッセージが表示されます。

コントロールパネルの機能

コントロール	機能
❸ ▲▼ ボタン	このボタンで On Screen Display（オン･スクリーン･ディスプレイ）の機能を選択し調節します。
▼ *f*·ENGINE	詳細はページ J15 を参照してください。 
▲ SOURCE	このボタンを使用して、D-SubコネクタまたはDVIコネクタを使用可能な状態にします。この機能は、2つのコンピューターをディスプレイに接続するときに使用します。デフォルト設定はD-Subです。
❹ AUTO/SET ボタン	このボタンはオンスクリーンディスプレイで選択を行うときに使用します。
 	**自動画像調整** 表示設定を調整する場合は、まずAUTO/SETボタンを押してから、オンスクリーンディスプレイを起動してください。これにより、表示画像が、現在の画面解像度 (ディスプレイモード) に合う最適な設定に自動調整されます。 最良の表示モードは以下の設定です。 ・W1942TQ：1440 x 900 ・W2042TQ/W2242TQ：1680 x 1050
❺ 電源ボタン	このボタンは、ディスプレイのオン/オフに使用します。
電源インジケーター	このインジケーターは、ディスプレイが正常に動作しているときに青色に点灯します（オンモード）。 ディスプレイがスリープモード（省電力モード）のときは、この表示色はアンバー(黄色)に変わります。

画面の調整

ディスプレイの画像の大きさ、位置、動作パラメータの調整は、オンスクリーンディスプレイ（OSD）コントロールシステムを使用して、すばやく簡単に行うことができます。次に、各コントロールの使い方について実例を説明します。次のセクションは、OSDを使用して実行できる調整と選択について簡単に表しています。

注意

- 画像調整を行う際は30分以上通電してから行ってください。

OSD調整を行う場合は、次の手順に従います。

MENU → ▼▲ → AUTO/SET → ▼▲ → MENU

1 MENU ボタンを押すと、OSDのメインメニューが表示されます。

2 変更するコントロールを ▼ ボタンまたは ▲ ボタンで選択してハイライト表示してから、AUTO/SETボタンを押します。

3 イメージのレベル調節は▼ /▲ ボタンを押します。他のサブメニュー項目の選択は AUTO/SETボタンを押します。

4 他の機能を選択するには MENU ボタンを一度押しメイン･メニューに戻ります。MENU ボタンを2 度押すと OSD から抜け出ます。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

次の表に、オンスクリーンディスプレイのコントロール、調整、および設定のメニューを示します。

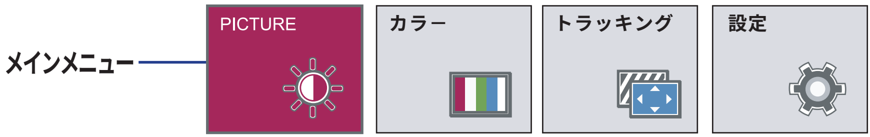
メインメニュー	サブメニュー		A	D	説明
PICTURE	明るさ		●	●	画面の明るさとコントラストを調整します。
	コントラスト		●	●	
	GAMMA		●	●	
カラー	プリセット	sRGB	●	●	画面の色をカスタマイズします。
		6500K	●	●	
		9300K	●	●	
	赤		●	●	
	緑		●	●	
	青		●	●	
トラッキング	水平		●		画面の位置を調整します。
	垂直		●		
	周波数		●		周波数、画面の鮮明度tと画質を調整します。
	フェーズ		●		
	画質		●	●	
設定	言語		●	●	ユーザーの操作環境用に画面ステータスをカスタマイズします。
	OSD位置	水平	●	●	
		垂直	●	●	
	ホワイト　バランス		●		
	RTC		●	●	
	電源インジケータ		●	●	
	リセット		●	●	
FLATRON F-ENGINE	ムービー		●	●	イメージ設定の選択またはカスタマイズの方法
	インターネット		●	●	
	モード		●	●	
	NORMAL		●	●	
	fエンジンデモ		●	●	

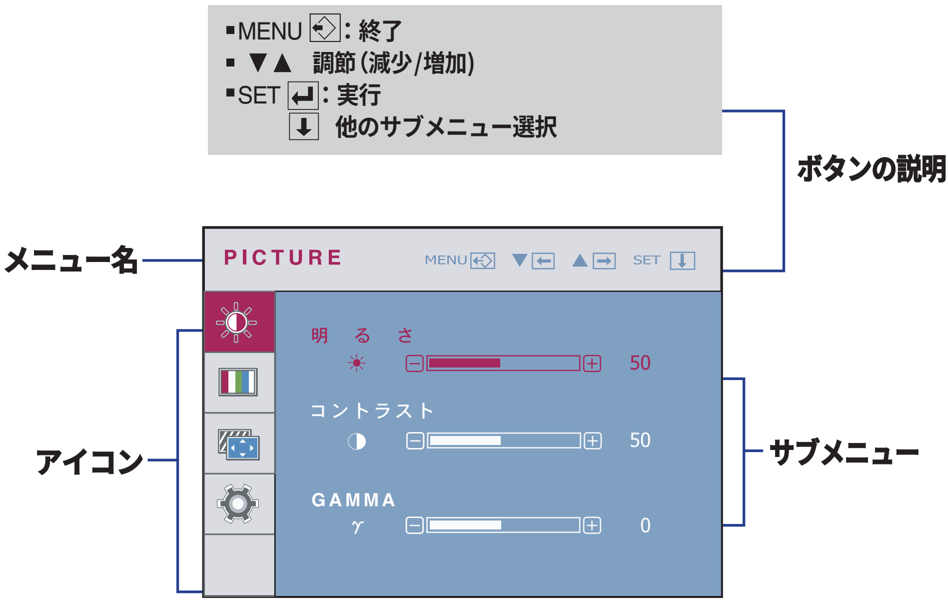
●: 調整可
A:アナログ入力
D:デジタル入力

注意
アイコンの順序は、モデルによって異なります (J10~ J15)。

OSDシステムを使用した項目の選択と調整の手順について説明します。前述の「メニュー」に示された各項目のアイコン、アイコン名、アイコンの説明は次の表のとおりです。

MENUボタンを押すと、OSD のメイン･メニューが表示されます。

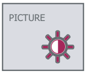




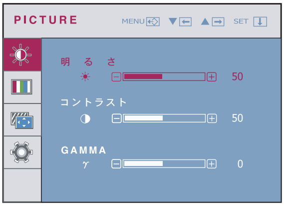
注意

- モニター上に表示されるOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューの言語は、マニュアルと異なることがあります。

メインメニュー	サブメニュー	説明



PICTURE

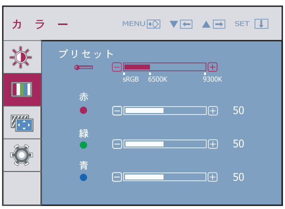


サブメニュー	説明
明るさ	画面の明るさを調整します。
コントラスト	画面のコントラストを調整します。
GAMMA	独自のガンマ値を設定します -50/0/50。モニターでは、高いガンマ値にすると白っぽい画像になり、低いガンマ値にするとコントラストの強い画像になります。

- **MENU：終了**
- **▼　：減少**
- **▲　：増加**
- **SET：他のサブメニュー選択**



カ ラ ー



サブメニュー	説明
プリセット	画面の色を選択します。 • sRGB: 画面の色を sRGB標準色規格に合わせるように設定します。 • 9300K: 青みがかったホワイト。 • 6500K: 赤みがかったホワイト。
赤	個別に赤色レベルを設定します。
緑	個別に緑色レベルを設定します。
青	個別に青色レベルを設定します。

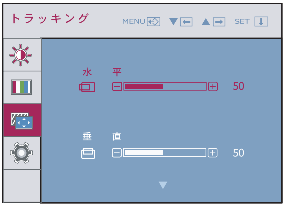
- **MENU：終了**
- **▼　：減少**
- **▲　：増加**
- **SET：他のサブメニュー選択**

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

メインメニュー	サブメニュー	説明

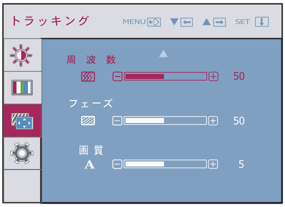


トラッキング



水 平　　画像を左右に移動させます。

垂 直　　画像を上下に移動させます。



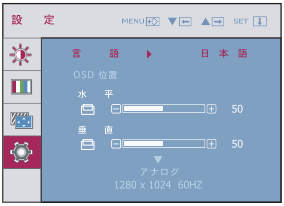
周 波 数　　画面バックグラウンドに表示できるすべての垂直バーまたは垂直ストライプを最小化します。水平画面のサイズも変更されます。

フェーズ　　画面の焦点を調整します。この機能は、水平ノイズを取り除いて、文字画像を鮮明にします。

画質　　画面の鮮明度を調整します。

- MENU：終了
- ▼　：減少
- ▲　：増加
- SET：他のサブメニュー選択

メインメニュー	サブメニュー	説明
 設　定	言語	コントロール名を表示する言語を選択します。
	OSD 位置	OSDウィンドウの位置を調整します。
	ホワイトバランス	ビデオ・カード出力が要求仕様と異なる場合、ビデオ信号に歪を生じてカラー・レベルが低下する可能性があります。この機能を用いると、ビデオ・カード標準出力レベルに合うように信号レベルが調節され、最適画像が得られます。スクリーンに白色や黒色がある場合、この機能を動作させてください。
	RTC	オンに設定すると、応答時間コントロール機能が有効になります。 オフに設定すると、応答時間コントロール機能が無効になります。
	電源インジケータ	この機能は、モニターの前面にある電源インジケータのオン、オフを切り換えます。オフに設定すると、15秒後に電源が切れます。オンに設定すれば、いつでも電源インジケータはすぐにオンになります。
	リセット	「言語」以外の工場出荷時の設定にすべて戻します。すぐにリセットするには、▼ボタンを押します。



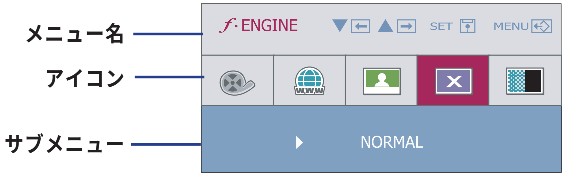


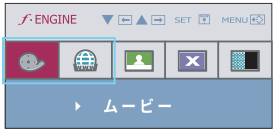
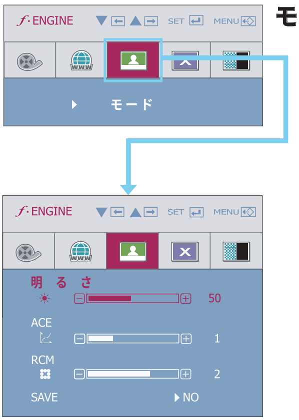
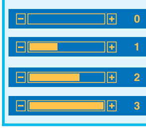
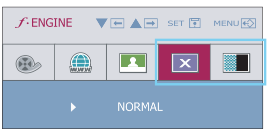
- MENU：終了
- ▼　：調節
- ▲　：調節
- SET：他のサブメニュー選択

それでもスクリーン画像が改善しない場合は、ファクトリー・ディフォルト設定に戻してください。そして必要に応じて、このホワイト・バランス機能を動作させてください。
この機能は入力信号がアナログ信号のときに限り使用可能です。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) による選択と調整

■■■ モニター上の𝒻·ENGINE ボタンを押すと、OSD 画面が表示されます。



メインメニュー	サブメニュー	説明
	ムービー インターネット	この機能によって、周囲の環境に合わせて輝度、コントラストおよび色値を最適に調整でき、周囲の環境に最も適した画面を表示できます。 (日中/夜/ユーザーモード). ムービー: ビデオまたは映画の動きのある画像用 インターネット: テキスト画像用(ワードプロセッサなど)
	モード	ユーザー 輝度、ACEまたはRCMを手動で調整できます。異なる環境設定を使用していても、調整した値を保存することも、元に戻すこともできます。 ... ☀ (輝度): 画面の輝度を調整します。 ... ACE(Adaptive Clarity Enhancer)明度モードを選択します。 ... RCM(Real Color Management)色モードを選択します。 非適用 緑色強調 フレッシュトーン 色拡張 AUTO/SETボタンで SAVE のサブメニューを選択し、▼,▲ボタンではいを保存します。
	NORMAL fエンジンデモ	ノーマル（通常）のモードで動作します。 これは販売店でお客様に内容を理解してもらうためのものです。ムービーモードと同じ設定で、画面は半分に分割されています。

サービスに連絡する前に、次の内容を確認してください。

画像が表示されない	
●ディスプレイの電源コードが接続されていますか?	・電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうか確認してください。
●電源が入り、電源インジケーターが青色または緑色 に点灯していますか?	・明るさとコントラストを調整してください。
●電源インジケータが黄色ですか?	・ディスプレイが節電モードになっている場合は、マウスを動かすか、またはキーボードのいずれかのキーを押して画面を起動してください。 ・PCの電源をオンにしてください。
●画面に "範囲超過" というメッセージが表示されますか?	・このメッセージは、PC (ビデオカード) からの信号がディスプレイの水平または垂直の周波数レンジを超えた場合に表示されます。この説明書の「仕様」の箇所を参照し、ディスプレイを設定しなおしてください。
●画面に "チェックシグナルケーブル"と表示されますか?	・このメッセージは、PCとディスプレイ間の信号ケーブルが接続されていない場合に表示されます。信号ケーブルを確認して、もう一度試してください。

画面に"OSD ロック"メッセージが表示されていますか?	
●MENUボタンを押すと "OSD ロック"が表示されますか?	・現在のコントロールの設定を確保できるため、不注意に変更してしまうことがありません。 MENU ボタンを 5 秒間押し続けると OSD コントロールをアンロックできます。 '**ロック解除**'というメッセージが表示されます。

表示画像が正しくない	
●表示位置が正しくありません。	・AUTO/SETボタンを押して、表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまく行かない場合は、オンスクリーンディスプレイにある水平位置のアイコンや垂直位置のアイコンを使用して、画像位置を調整します。
●画面バックグラウンドに垂直バーや垂直ストライプが表示されます。	・AUTO/SETボタンを押して、表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまく行かない場合は、オンスクリーンディスプレイにある**周波数**アイコンを使用して、垂直バーや垂直ストライプを小さくします。
●画像や文字中に出現する水平ノイズが鮮明に表示されません。	・AUTO/SETボタンを押して、表示画像を最適な設定に自動調整してください。調整がうまく行かない場合は、オンスクリーンディスプレイにある**フューズ**アイコンを使用して、水平バーを小さくします。 ・コントロール パネル --> 画面 --> 設定でディスプレイが推奨されている解像度に設定され、画面が適切に表示されていることを確認してください。色の設定は、24ビット(True Color)以上にしてください。

重要

・コントロール パネル --> 画面 --> 設定で周波数と解像度が変更されていないか確認してください。その場合、ビデオカードを推奨されている解像度に設定し直してください。

・**最適な解像度を推奨する理由 : 縦横比は、16:10です。入力の解像度が16:10でない（たとえば、16:9や5:4、4:3などの）ときは、文字や画面がぼやけたり、画面表示が欠けたり、あるいは画面が傾くというような問題に遭遇することがあります。**

・**設定方法は、コンピューターや O/S (オペレーティングシステム)によって異なることがあります。また、表記の解像度はビデオカードによってはサポートされていないことがあります。このような場合は、コンピューターまたはビデオカードの製造元にお問い合わせください。**

表示画像が正しくない	
●画面の色が白黒または正常でない	• 信号ケーブルが正しく接続され、必要ならばネジ止めされているかどうか確認してください。 • ビデオカードスロットに正しく装着されているか確認してください。 • コントロール パネル-- 設定で、色を24ビット(True Color)以上に設定してください。
●画面が点滅する	• 画面がインターレースモードに設定されているかどうか確認してください。その場合、推奨されている解像度に設定し直してください。

ディスプレイのドライバをインストールしていますか?	
●ディスプレイのドライバをインストールしていますか?	• ディスプレイに付属しているディスプレイドライバCD (またはフロッピィ) からディスプレイのドライバをインストールしてください。または、Webサイト http://www.lge.com からドライバをダウンロードすることができます。
●"モニターを認識できません。Plug&Play(VESA DDC)モニターが検出されました"というメッセージが表示されていますか?	• ビデオカードがプラグ&プレイ機能をサポートしているか確認してください。

ディスプレイ	19インチ (48.1 cm) フラットパネルアクティブマトリックス-TFTLCD、Anti-glareコーティング 19インチ表示可能 0.285*0.285 mmドットピッチ		
同期信号入力	水平周波数	アナログ: 30～83kHz (自動) デジタル: 30～83kHz (自動)	
	垂直周波数	56～75Hz (自動)	
	入力形態	セパレートTTL、ポジティブ/ネガティブ SOG (Sync On Green) デジタル (HDCP 対応)	
ビデオ入力	信号入力	15ピンD-Subコネクタ DVI - Dコネクタ (デジタル)	
	入力形態	RGBアナログ (0.7Vp-p/75オーム)、デジタル	
解像度	MAX	アナログ:VESA 1440 x 900@75Hz デジタル:VESA 1440 x 900@60Hz	
	推奨	VESA 1440 x 900@60Hz	
プラグ&プレイ	DDC 2B		
電力消費量	オンモード スリープモード オフモード	: 36W(標準値) ≤ 1W ≤ 1W	
外形寸法 (チルトスタンド付)		スタンド含む	スタンド含まず
	幅	44.84 cm / 17.65 インチ	44.84 cm / 17.65 インチ
	高さ	38.33 cm / 15.09 インチ	30.07 cm / 11.84 インチ
	奥行	19.84 cm / 7.81 インチ	6.32 cm / 2.49 インチ
	正味	4.1 kg (9.11 ポンド)	
スタンドの動作範囲	傾斜角度	-5° ～ 20°	
入力電源	AC 100-240V~ 50/60Hz 0.8A		
環境条件	作業条件 温度 湿度	 10°C to 35°C 10% to 80% 無結露	
	保管条件 温度 湿度	 -20 to 60°C 5% to 90% 無結露	
スタンド	連結 ( )、独立 (O)		
電源コード	壁コンセントタイプまたはPCコンセントタイプ		

注意
- 本書の情報は、予告なしに変更することがあります。

ディスプレイ	20.1インチ (51.1 cm) フラットパネルアクティブマトリックス-TFTLCD、Anti-glareコーティング 20.1インチ表示可能 0.258*0.258 mmドットピッチ		
同期信号入力	水平周波数	アナログ: 30～83kHz (自動) デジタル: 30～83kHz (自動)	
	垂直周波数	56～75Hz (自動)	
	入力形態	セパレートTTL、ポジティブ/ネガティブ SOG (Sync On Green) デジタル (HDCP 対応)	
ビデオ入力	信号入力	15ピンD-Subコネクタ DVI - Dコネクタ (デジタル)	
	入力形態	RGBアナログ (0.7Vp-p/75オーム)、デジタル	
解像度	MAX	アナログ:VESA 1680 x 1050@60Hz デジタル:VESA 1680 x 1050@60Hz	
	推奨	VESA 1680 x 1050@60Hz	
プラグ&プレイ	DDC 2B		
電力消費量	オンモード スリープモード オフモード	: 40W(標準値) ≦ 1W ≦ 1W	
外形寸法 (チルトスタンド付)		スタンド含む	スタンド含まず
	幅	47.39 cm / 18.66 インチ	47.39 cm / 18.66 インチ
	高さ	39.04 cm / 15.37 インチ	31.89 cm / 12.56 インチ
	奥行	19.84 cm / 7.81 インチ	6.29 cm / 2.48 インチ
	正味	4.5 kg (10 ポンド)	
スタンドの動作範囲	傾斜角度	-5° ～ 20°	
入力電源	AC 100-240V~ 50/60Hz 1.0A		
環境条件	作業条件 温度 10°C to 35°C 湿度 10% to 80% 無結露		
	保管条件 温度 -20 to 60°C 湿度 5% to 90% 無結露		
スタンド	連結 ( )、独立 (O)		
電源コード	壁コンセントタイプまたはPCコンセントタイプ		

注意
- 本書の情報は、予告なしに変更することがあります。

ディスプレイ	22インチ (55.8 cm) フラットパネルアクティブマトリックス-TFT LCD、Anti-glareコーティング 22インチ表示可能 0.282*0.282 mmドットピッチ	
同期信号入力	水平周波数	アナログ: 30～83kHz (自動) デジタル: 30～83kHz (自動)
	垂直周波数	56～75Hz (自動)
	入力形態	セパレートTTL、ポジティブ/ネガティブ SOG (Sync On Green) デジタル (HDCP 対応)
ビデオ入力	信号入力	15ピンD-Subコネクタ DVI - D コネクタ (デジタル)
	入力形態	RGBアナログ (0.7Vp-p/75オーム)、デジタル
解像度	MAX	アナログ:VESA 1680 x 1050@60Hz デジタル:VESA 1680 x 1050@60Hz
	推奨	VESA 1680 x 1050@60Hz
プラグ&プレイ	DDC 2B	
電力消費量	オンモード スリープモード オフモード	: 40W(標準値) ≤ 1W ≤ 1W

外形寸法 (チルトスタンド付)		スタンド含む	スタンド含まず
	幅	51.57 cm / 20.30 インチ	51.57 cm / 20.30 インチ
	高さ	41.80 cm / 16.46 インチ	34.46 cm / 13.57 インチ
	奥行	20.94 cm / 8.24 インチ	6.31 cm / 2.48 インチ
	正味	4.65 kg (10.33 ポンド)	

スタンドの動作範囲	傾斜角度	-5°～ 20°
入力電源	AC 100-240V~ 50/60Hz 1.0A	
環境条件	作業条件 温度 10°C to 35°C 湿度 10% to 80% 無結露	
	保管条件 温度 -20 to 60°C 湿度 5% to 90% 無結露	
スタンド	連結 ( )、独立 (O)	
電源コード	壁コンセントタイプまたはPCコンセントタイプ	

注意
- 本書の情報は、予告なしに変更することがあります。

プリセットモード (解像度)

■ W1942TQ

ディスプレイモード (解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	640 x 350	31.469	70
2	720 x 400	31.468	70
3	640 x 480	31.469	60
4	640 x 480	37.500	75
5	800 x 600	37.879	60
6	800 x 600	46.875	75
7	832 x 624	49.725	75
8	1024 x 768	48.363	60
9	1024 x 768	60.123	75
10	1152 x 870	68.681	75
11	1152 x 900	61.805	65
12	1280 x 1024	63.981	60
13	1280 x 1024	79.976	75
14	1440 x 900	55.500	60
*15	1440 x 900	55.935	60
**16	1440 x 900	70.635	75

* 推奨モード
** アナログモードのみ

■ W2042TQ/W2242TQ

ディスプレイモード (解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	720 x 400	31.468	70
2	640 x 480	31.469	60
3	640 x 480	37.500	75
4	800 x 600	37.879	60
5	800 x 600	46.875	75
6	1024 x 768	48.363	60
7	1024 x 768	60.123	75
8	1152 x 864	67.500	75
9	1280 x 1024	63.981	60
10	1280 x 1024	79.976	75
11	1680 x 1050	64.674	60
*12	1680 x 1050	65.290	60

* 推奨モード

インジケーター

モード	LED 色
オンモード	青色
スリープモード	黄色
オフモード	オフ

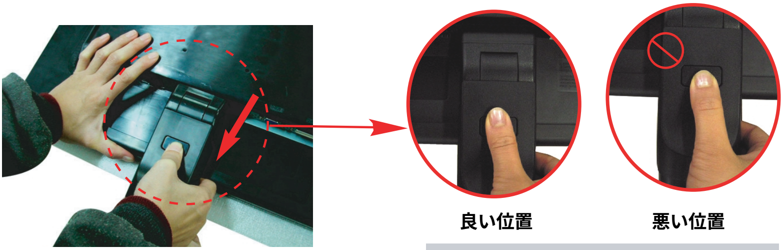
壁面取付プレートの設置

本製品は、壁面取付プレートまたは交換デバイスの仕様に対応しています。

1. モニターの前面を下向きにしてやわらかい布の上に置きます。



2. PUSHボタンを押しながらスタンドを引き離します。

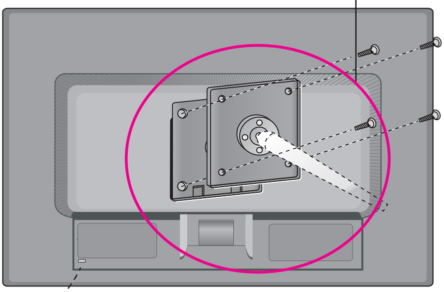


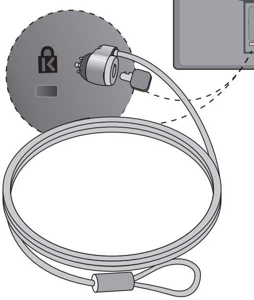
良い位置　　悪い位置

注意:
指にけがをすることがあります。

3. 壁面取付プレートを設置します。

壁面取付プレート(別売)
これは、スタンドタイプまたは壁面取付タイプで、
壁面取付プレートに設置可能です。
詳細については、壁面取付プレートのご購入時に
付属のインストールガイドを参照してください。





Kensingtonセキュリ- ティスロット
別売のロッキングケーブルに接続

Digitally yours